

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日	平成29年2月23日
主管学校名	高知大学教育学部附属特別支援学校
PTA会長名	島田 剛幸

実施概要	主管校	高知大学教育学部附属特別支援学校
	交流校	
	実施活動名	卒業後の生活について見聞を広めよう
	実施日時	平成28年6月9日(木) , 平成28年10月27日(木)
	実施場所	高知大学教育学部附属特別支援学校 音楽室, 卒業生の働く企業、福祉事業所など
	実施目的	高等部を卒業した後の生活についてどのような取り組みがされているか、多方面の方から話を聞いたり職場を訪問したりするなど、見聞を広める機会をもつ。
	実施内容	講演・意見交換 実際に卒業生の働く様子を見学し現状を知る。
	実施方法	アンケートをとり、講演内容、見学先を決める。
参加人数	のべ48人	

報告事項	内容	<p>6月9日(木)</p> <p>13:20 講演「現在の福祉制度の概要と利用について」 講師：高知県地域福祉部障害保健福祉課 チーフ 今井 様 主幹 伊藤 様</p> <p>14:30 質疑応答など意見交換</p> <p>10月7日(木)</p> <p>9:20 ツルハドラッグ</p> <p>10:00 グッドスマイル(デイ)</p> <p>11:10 一汁三菜</p> <p>13:10 きてみいや(継続B型)</p>
	結果	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の福祉サービスの大きな内容について知ることができた。 ・昨年度の卒業生が就労している職場に行き、一生懸命働いている様子を見ることができた。それと共に、身近に子どもの就労に向けての課題認識を深める機会となった。放課後等デイサービスでの視覚支援や構造化の支援を見ることができた。
	所感	卒業後の生活については、小学部の早い段階から情報を得ることで将来への見通しを持つことができる。まだ何年あるとかではなく、日々の生活の中で意識して仕事につなげられるように過ごしたいと改めて感じた。見学を引き受けてくださった会社の方々に感謝したい。

添付書類	保護者感想 収支決算・領収書
------	----------------

[テキストの入力]

10月 職場見学

株式会社ツルハ ツルハドラッグ朝倉店



株式会社サニーフーズ 一汁三菜食堂百石店



社会福祉法人きてみや 就労継続支援B型事業所きてみや

本校卒業生が7名が利用。

事業所のお話も聞きました。



カンガルーシップ活動

就労支援プロジェクト

参加感想

提出日 平成 29 年 2 月 23 日

学校名 高知大学教育学部附属特別支援学校

6月 講演と意見交換会

「現在の福祉制度の概要と利用について」

- ・小学部に入学するまで、福祉サービスのことを勉強する機会がなかったので、知らなかったサービス内容を知ることができ、よかった。将来のことを考える上でも、いろんなサービスを利用していけたらと思う。
- ・B型作業所の工賃が目標を37000円としていますが、まわりの話を聞くと実際には20000円ないというのが実際。資料に記載している工賃と、現実との差はあるのではないか。
- ・卒業後の福祉サービスの利用について参考にしたい。
- ・就労アセスメントや就労に関して、当事者の先生・保護者は不安を感じていると思うのでこれをメインにしてもよかった。
- ・県内の福祉サービス、特に18歳以上のサービスについてどんなものがあるかよく分かり、今後の参考にしたい。
- ・県下の福祉サービスの大きな内容について理解できた。実際は各市町村によるので居住地の情報を把握しないと行けないと感じた。こういった情報を各市町村で積極的に啓発してほしいと思いました。また、ニーズと実情がどうなのかを知りたい。
- ・基本的な情報についても知らなかったもので、どういう機関や窓口などがあることが分かってよかった。
- ・進路に向けての内容で、資料はわかりやすかった。

【今後について】

- ・就労アセスメントについてもっと具体的に学びたい。
- ・作業所の管理者の方に事業内容や就労に向けての生活訓練について話してほしい。

10月バスによる一日研修

- ・一般企業に就労されている卒業生の、実際に仕事をしている姿を見ることができ、頑張っている様子に感心したことでした。職場の理解もいただき、まじめに一生懸命仕事に取り組むことができているのは、学校生活での日々の積み重ねが大切なのだろうと思いました。もちろん、家庭での生活もです。放課後等デイサービスでは、様々な取り組みと工夫がなされていて、利用される方が多いのも納得でした。希望される方がみんな利用できるの良いですが、それが難しいのも分かります。作業所でも、卒業生の方々がそれぞれに役割をコツコツとこなしていて立派に働いているのだなあとうれしく思いました。畑がとても広いのに驚きました。所長さんのお話、大変勉強になりました。少しずつ近づいてくるわが子の就労に向けて、今後も親として学ぶべきことはたくさんあると思います。研修の場を設けてくださりありがとうございました。
- ・一汁三菜では、周囲の人に見守られながら、てきぱきと作業する卒業生に感心しました。きてみややは、子育てで気を付けること、親の心の持ち方など話してもらい、また頑張ろうと思いました。担当の役員の皆様、ありがとうございました。
- ・一日研修、おつかれさまでした。卒業生の仕事を見せてもらい、落ち着いているな、と感心しました。この春卒業した方と思えないくらい集中できていて驚きました。また、今お世話になっているデイサービスさんにも行けて本当に良かったです。ありがとうございました。
- ・卒業生たちの働いている姿がきりりと頼もしく、みんなもう大人だな、とうれしさ9割、さみしいような気分1割でした。今日見学させていただいた事業所さんは、トップの方に「愛」を感じましたが、例えば「ツルハ」さんにしても、「一汁」さんにしても店長さんの移動などがあると思うので、そうなるとう困気がかわってしまうのかな、とったりもしました。
- ・一日研修では、卒業生の働く姿を直接見ることができ、立派に働いている姿に感心するとともに、わが子の就労に向

けての課題認識を深めるとても良い機会になりました。皆それぞれできなかったことが、事業主さんや周りの方たちの協力により、スキルアップして頑張っていました。本人の意欲、努力の成果だと思います。我が子も数年後には就労が控えています。そのためにもまず身辺自立、働く意欲、忍耐力、達成感、社会の厳しさなど、様々なスキルを身につけ、障害者枠で甘えることなく、力強く生きていってほしいと願っています。欲を出せばきりがありませんが、親として温かく、時に厳しく見守っていきたいです。また、グッドスマイルさんでは視覚支援や構造化の支援が思った以上にされていて、とても感心しました。スタッフの方の熱い思いも十分伝わってきました。我が子も早くにグッドスマイルさんにつながっていればよかったな、と思ったことでした。立派なバスで、少し遠足気分。来年もぜひ一日研修に参加したいと思います。

- ・有意義かつ分かりやすい研修に参加でき、初めての私には得るものが多い研修でした。下見に参加させていただいたので、訪問先、卒業生が分かっていた反面、私自身も他の参加者の為にもっと発言、コミュニケーションをとるべきだったと思います。「ツルハ」「一汁」では、責任者の方と卒業生の働きぶり両方を聞き、見ることができたのは、今後わが子たちを社会に出していく保護者の立場として、何より心強かったです。「グッドスマイル」でも、室内を見せてもらい、カード他の道具を活用している現場を見たのは、今の子供たちに活かせるヒントをもらいました。「きてみいや」さんでのお話は、すごく共感し、同じクラスの保護者や家庭でも“アドバイス”していただいたことを話しました。他の参加できなかった方々も、実際に参加した私が話をすることによって、写真を見ることによって、身近に感じ、附属の取り組み、伝えたいことを感じ取り、私たちができること、していかなければならないこと、これから下級生や後輩たちに伝えてあげたいことのヒントを得ました。本当にありがとうございました。

【今後について】

- ・引き続き、卒業生の就労先や作業所等を見学したいです。
- ・保護者のこれからやっておかなければならないことなど、それぞれの事業所の考えを聞きたいです。
- ・グループホームの見学がしたいです。
- ・ハビリテーリングセンターの取り組みと見学、卒業生本人からの話、その保護者からの話。
- ・卒業生の就職先、放課後等デイと小～高の保護者皆さんに興味を持っていただける訪問先が良いと思います。小学部は特に知らない事業所、サービスもあると思いますので決定前にアンケートいただけるとありがたいです。